

### 官民連携による新電力会社を設立!

#### 地産地消の大きな一歩

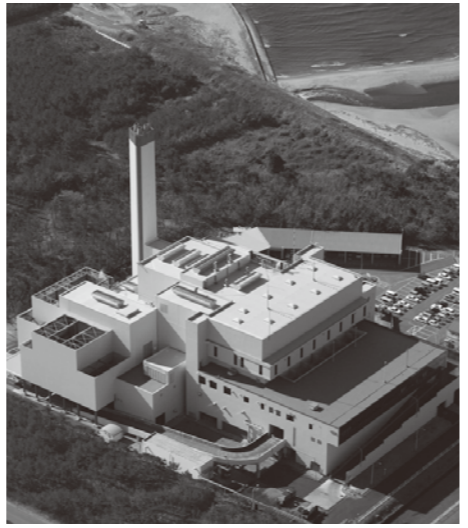
市は再生可能エネルギーの地産地消を進めるため2015(平成27)年10月に民間事業者8社とともに政令指定都市初となる「株式会社浜松新電力」を設立。2016(平成28)年4月から事業を開始し、太陽光発電、バイオマス発電を中心とした電気を公共施設や企業に供給しています。

近い将来、市民にも電力を供給し、エネルギーの自給率アップとエネルギーに対する不安のない強靱で低炭素な「スマートシティ」(P6参照)を目指します。



浜松新電力

バイオマス発電(廃棄物発電)を行っている浜松市南部清掃工場(P8参照)



■問い合わせ先 株式会社浜松新電力 ✉info@hamamatsu-e.co.jp

### スマートハウス化に向けた助成金制度

エネルギーを賢く使って自給自足を目指す次世代型住宅(スマートハウス)の設置を応援するため、補助金を交付します。

#### ● 補助金交付の要件(すべてに該当すること)

- 要件1 これまでに市から同じシステムの設置補助金を受けていない世帯の人
- 要件2 市税を完納している人
- 要件3 平成28年度内に設置工事が完了し、支払いが完了している人
- 要件4 居住している住宅が賃貸住宅でないこと
- 要件5 自ら居住する市内の住宅に補助対象システムを新たに設置した人

#### ● 対象システムと補助金額

|  |                     |
|--|---------------------|
| 太陽光発電システム(3kW以上に限る)  | 40,000円             |
| 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)  | 100,000円            |
| 家庭用ガスエンジン式コージェネレーションシステム(エコウィル)  | 50,000円             |
| 家庭用蓄電池 1kWhあたり   | 20,000円(上限100,000円) |
| ホーム・エネルギー・マネジメント・システム(HEMS)  | 10,000円             |
| V2H(ヴィークルトゥホーム)対応型充電設備<br>電気自動車(EV)や燃料電池車(FCV)と家(Home)をつなげてエネルギーを融通する設備。 | 50,000円             |

■受付期間・時間  
平成28年5月2日～平成29年3月31日

■問い合わせ先  
エネルギー政策課  
☎457-2502

※補助金は予算の範囲内での交付となります。  
※詳しくは浜松市ホームページをご覧ください。

HP 浜松市スマートハウス

### 電気が選べる時代に!

#### 自由化でどうなる?

今まで一般家庭やお店では、特定の電力会社からしか電気を買うことができませんでしたが、2016(平成28)年4月1日から始まる「電力の小売全面自由化」で、さまざまな会社から電気を買うことができるようになりました。1年後には、都市ガスも自由化される予定です。

#### なぜ自由化に?

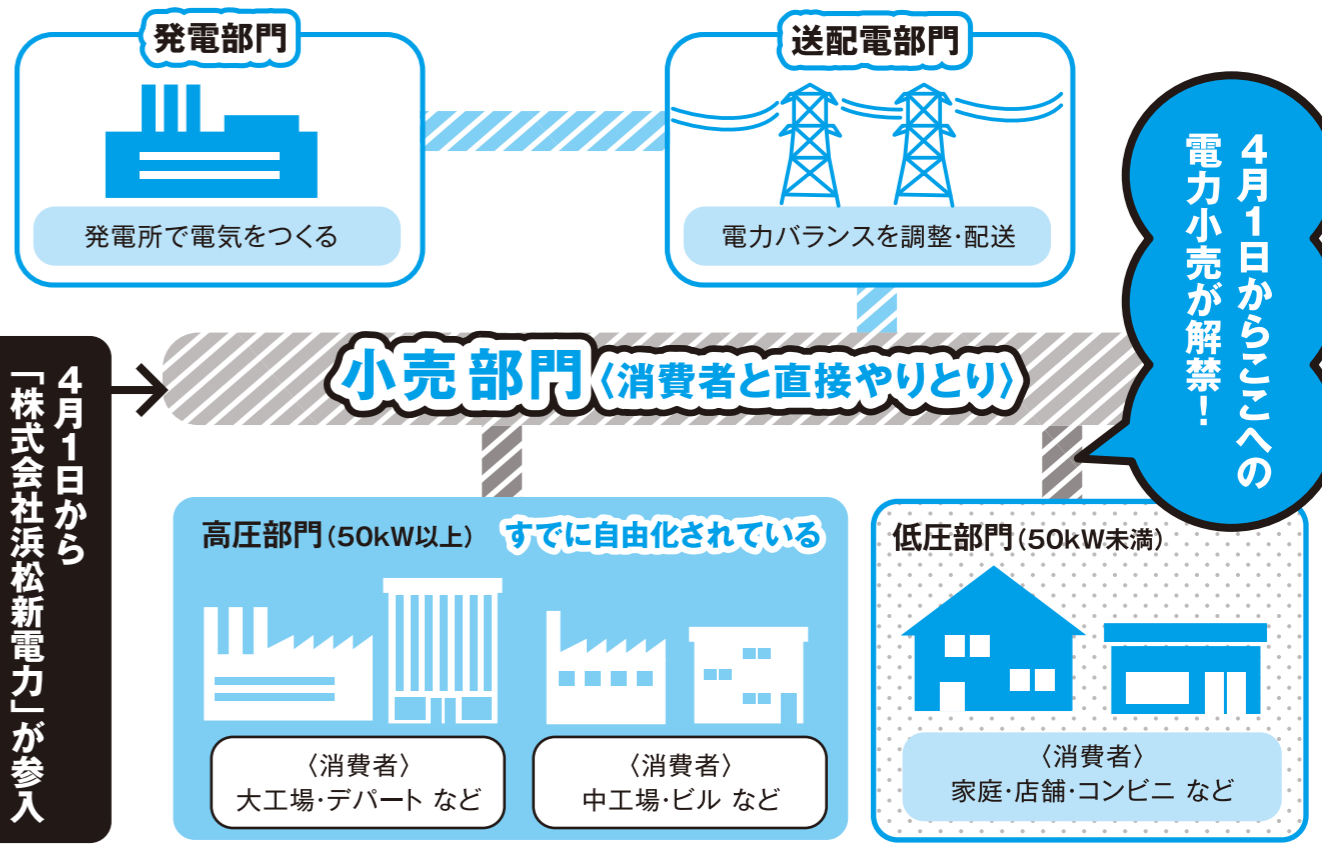
いろいろな会社が競争することで電気料金が安くなったり、サービスがよくなったりすることを狙った社会の変化のひとつといえます。東日本大震災後、国民のエネルギーへの関心が高まったことも自由化を後押ししました。

#### 何が変わる?

新規参入の会社は、ガス会社や通信会社、旅行会社など。ガスや電話料金とセットで販売したり、電気を使う時間によって料金が変わったりするなどのメニューを用意しています。ライフスタイルに合ったメニューを選べば、よりお得になる可能性があります。

どの事業者も使用する送配電網は一緒ですので、今までどおり利用できます。電力会社によって停電が起きやすいなどの障害はありません。

### 電力の供給のしくみ



■ 問い合わせ先 資源エネルギー庁 電力自由化ナビダイヤル ☎0570-028-555